

あい愛 ひろば

Vol.37
2011.10.31 発行

- 沼の上保育園P1
- 平成22年度決算 ● 障害者ふれあいサロン
- 社会参加車両貸出事業P2~P3
- 福祉アンテナショップ ● 高齢者介護サポーター事業
- 地域福祉活動推進事業P4
- であい相談 ● 見守り活動推進事業P5
- みやま園 ● 高校生ボランティアスクール
- 災害支援状況 ● 共同募金P6
- 新里支所 ● 黒保根支所 ● 要約筆記とは
- 「かるがもの会」会員募集P7
- 社協だより ● 介護予防教室開催のお知らせ ●
- ふれあいフェスティバル ● 歯科訪問診療P8



沼の上保育園



三角倒立頑張るぞ!!

沼の上保育園では、毎年10月に運動会が行われます。年令ごとに、日頃の保育の中で培ってきた力を発表するため、楽しく頑張ります。中でも、保育園のリーダーである5歳児はみんなの憧れです。高い竹馬に乗ったり、三角倒立で気持ちをそろえて頑張ったり、どの種目でも友達と励まし合い、応援し合って取り組む姿が見られます。5歳児の勇姿は、次に続く子どもたちの目標となってくれるでしょう。

*桐生社会福祉協議会へのお問い合わせは下記電話番号、FAXまたはE-mailにてどうぞ。

発行 社会福祉法人 **桐生市社会福祉協議会** 〒376-0006 桐生市新宿3丁目3番19号 桐生市総合福祉センター内
TEL.0277-46-4165 FAX.0277-46-4166

URL <http://kiryu-csw.net/> **更新中**

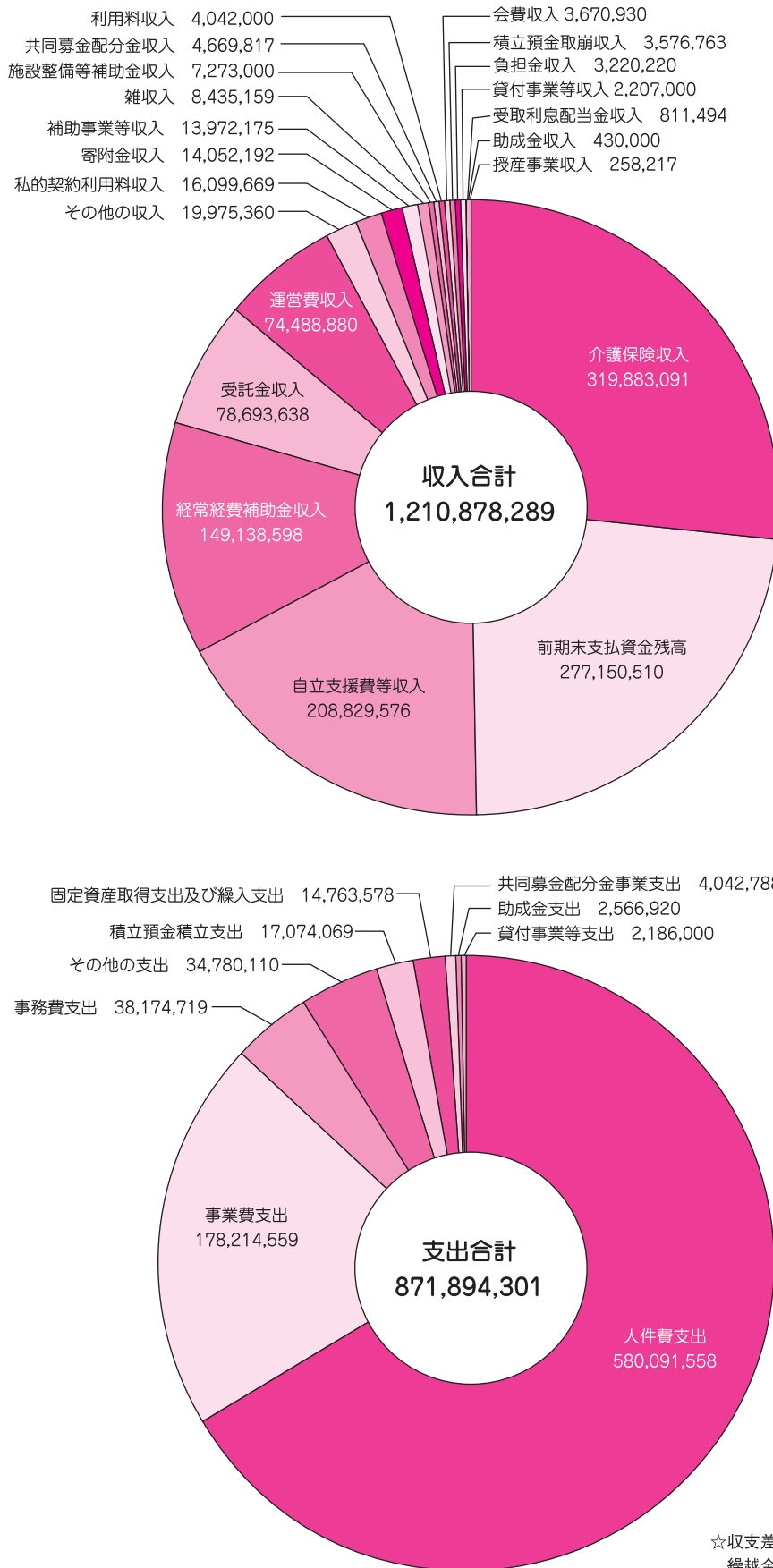
E-mail kiryu-soumu@be.wakwak.com

新里支所 〒376-0122 桐生市新里町野397番地
TEL.0277-74-8880 FAX.0277-74-8874
E-mail:g-niisatoshakyo@gaea.ocn.ne.jp

黒保根支所 〒376-0141 桐生市黒保根町水沼182番地3
TEL&FAX.0277-96-2201
E-mail:kurosha@sunfield.ne.jp

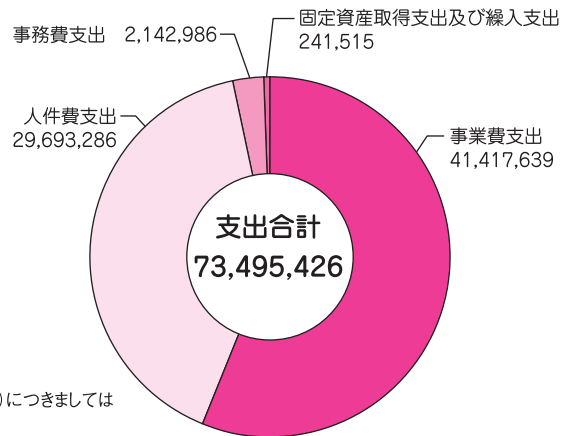
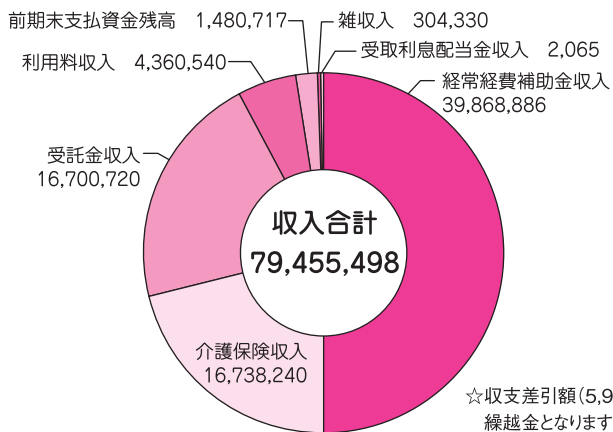
平成22年度の決算が、監事会を経て、平成23年5月30日に開催された理事会及び評議員会において認定、承認されました。各会計の決算額につきましてはグラフのとおりです。

一般会計 (単位：円)



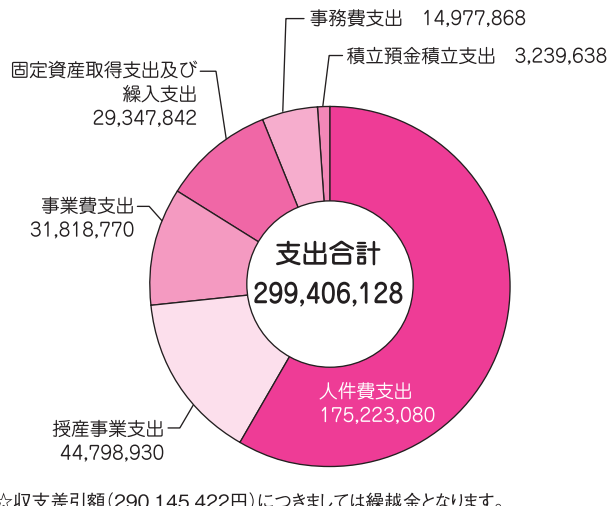
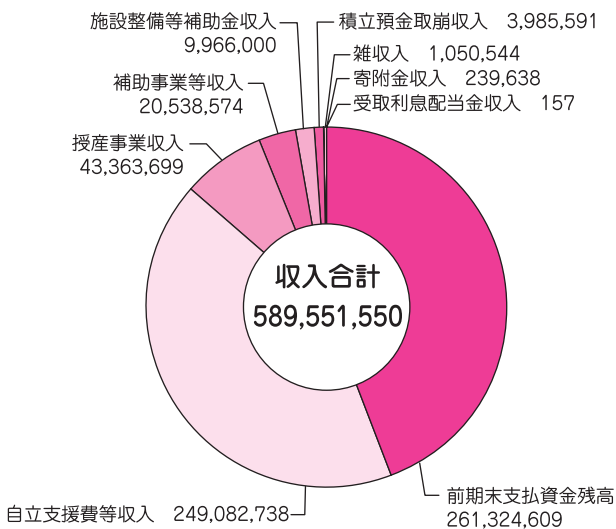
☆収支差引額(338,983,988円)につきましては繰越金となります。

公益事業特別会計 (単位：円)



☆収支差引額(5,960,072円)につきましては繰越金となります。

授産事業特別会計 (単位：円)



☆収支差引額(290,145,422円)につきましては繰越金となります。

障害者ふれあいサロン

毎週水曜日に障害者相談支援室を開放し、交流をしています。色々な障害をお持ちの方が利用されていて、軽作業やパソコン、またお話をして和気あいあいと時間を共有しています。ご興味のある方は、ぜひ1度いらしてみてください。

その他にも月1回ふれあいスポーツ交流会、ボランティアさんによるパソコンの初歩的な指導、教養講座や本人会「嵐」の当事者活動も行っています。

詳しい内容についてはお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ 桐生市障害者相談支援室
電話・FAX 43-4433

までかけ号

社会参加車両貸出事業

桐生市内に居住し、一般の交通手段を利用することが困難な身体障害者や65歳以上の高齢者で日常寝たきりになっている方、車いすを利用している方へ福祉車両の貸出を行っています。

利用料は無料ですが、燃料費（ガソリン代）と維持費（洗車代）は利用者負担です。貸出期間は5日以内となっています。

なお、貸出している車両は車いすごと乗降できませんので、ご注意ください。



【お問い合わせ】地域福祉係



福祉アンテナショップ

「うわー、新鮮で値段も安いわねー」野菜を手にした人の声が響きます。「えーと、五百円になります。」知的障害のある販売員さんが指導員さんと会計します。桐生市総合福祉センター1階の「交流コーナー」では、障害者施設や団体の人たちが栽培、製作した授産品を販売しています。地域に開かれた福祉アンテナショップとして、障害者の就労支援、社会参加・交流促進の場として運営しています。どなたでも購入できますので、センターに御用の無い方も、一度のぞいてみてはいかがでしょうか？！



福祉アンテナショップ開店状況

障害者施設・団体	販売品目	販売日・時間
桐生みやま園 (キッチンみなみ)	○パン、クッキー、ラスク ○布製学用小袋 ○しいたけ(時期のみ) ○飲み物(コーヒー、紅茶、オレンジジュースなど) ○食事(カレーライス、スパゲティー、焼肉セット、鉄火丼など)	毎週月曜日～金曜日 11:30～16:00
ひこばえ作業所	○ポット敷き、布製小袋 ○メッセージカード	キッチンみなみ委託販売
赤城の家	○野菜、たまご、漬物 ○ジャム、ケーキ	毎週火曜日 13:00～15:30
虹の作業所	○草木染め(スカーフ・ハンカチ・くつ下) ○布製小袋、ビーズ小物 ○クッキー、チーズケーキ	毎月第2水曜日 11:30～13:30
障害者相談支援室農園	○じゃがいも、なすなど	収穫時のみ

お問い合わせ 桐生市総合福祉センター 電話 43-0183

高齢者介護サポーター事業



身近なところでいろいろなお話
できるようなボランティア活動はな
いかしら？

高齢者介護サポーター事業へのご参
加は、いかがですか？特別養護老人
ホームでの支援活動を通して、生き
がいを感じながらボランティアがで
きますよ。



すぐに活動できるのかしら。それに毎日は
活動するのは難しいのだけれど…

登録、事前研修が必要で、60歳以上
の方がご参加できます。活動は自分
のできる範囲内で大丈夫ですよ。ま
た65歳以上の方は、活動に応じて交
付金を受けられます。



お問い合わせ 総務係

地域福祉活動推進事業

7月23日、境野通り町会による介護予防活動
「健康生活を考える」が行われました。

参加者は、前半の講話で認知症の症状や予防、
前向きに生きる
方法などについ
て学び、後半の
輪投げ大会では、
楽しく体を動か
しました。



桐生市社会福祉協議会では地域で生活する人と人との
交流をすすめて、一人一人の暮らしを地域全体で支える
まちをつくることを目的としています。群馬県共同募
金の配分を受け、このような対象となる地域福祉活動
への助成を実施しています。

であい相談



対象者 成人の独身者。ただし、男性は桐生市、みどり市に在住または在勤の方。

開催日時 ○毎週土曜日／午後1時～3時(受付は午後2時30分まで) ※祝日、年末年始は除く
○第2・4水曜日／午後6時～8時(受付は午後7時30分まで)
*時間に余裕を持ってお越しください。

開催場所 桐生市総合福祉センター

必要な書類 スナップ写真2枚(一人で写っているもの)。
*写真は、登録カード(申込用・閲覧用の2種類)に添付します。



- 相談のしくみ**
- ①登録……登録カード(申込用・閲覧用の2種類)を作成します。
 - ②閲覧・希望……登録カードの中からお見合いしてみたい相手を相談員に希望します。
 - ③相手へ連絡……相談員が希望相手に連絡をします。後日、希望相手はあなたの登録カードを確認して、お見合いするか否かを判断します。
 - ④お見合い……お互いが合意すれば相談員が日程を調整し、お見合いを行います。
 - ⑤交際……お見合いを経て、お互いが交際を希望した場合、お付き合いが始まります。

ぐんま赤い糸プロジェクト

「ぐんま赤い糸プロジェクト」(通称:あいびる)と連携しています。

○あいびるとは、交流イベントにより異性と出会う機会の少ない独身者の交流を促進する県の事業です。
○あいびるのみ希望され、であい相談に参加していただけない方は登録をお断りしています。

★参加要件

- ①群馬県内に在住、在勤または本籍を置く独身者
- ②定職に従事している方
- ③あいびる、であい相談について理解している方

★必要な書類

- ①独身証明書
- ②仕事をしていることを証明する書類(健康保険証、社員証、事業所得の申告書、自営業従事証明書など)

お問い合わせ 在宅福祉サービス係

見守り活動推進事業

桐生市社会福祉協議会では、桐生市地域福祉活動計画に基づき、高齢者等見守り活動を推進しています。

目的

- (1) 地域に暮らす高齢者が孤立しないように
- (2) 高齢者が住み慣れた町で安心して暮らせるように

※桐生市では、高齢化率が高く、今後も人口は増え続けることが見込まれています。高齢化や核家族化に伴い、高齢者の一人暮らし世帯及び高齢者のみの世帯が増加すると考えられます。近年、地域の希薄化が進み、隣近所にどのような人が住んでいるかも分からない状況も珍しくありません。また、孤独死が社会的な問題になりクローズアップされていることも多くなりましたが、未だ、孤独を感じながら生活している高齢者も多いようです。

- (3) 高齢者が必要な支援を円滑に利用できるように
- (4) 地域住民のつながりを大切にするために
- (5) 地域の活性化のために

※高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすためには、公的なサービスの提供とともに、地域住民の支え合いによる、高齢者にも地域の一員であるという安心感を与えられる地域主体の活動が重要なのです。また、そのことが地域全体の活性化にも繋がっていくのではないのでしょうか。

対象者

- (1) 概ね65歳以上の高齢者で、特に見守りが必要と思われる方
一人暮らし世帯、高齢者のみ世帯、日中一人になる、など
- (2) そのほか、地域の実情で選びます

実施主体

- (1) 桐生市社会福祉協議会各支部
地域福祉を推進するために、各区に支部を設置しています。
- (2) 桐生市社会福祉協議会
社会福祉法で、地域福祉推進の中核的団体と位置づけられています。

内容

地域にお住まいの見守り活動推進員(※1)が、定期的(※2)に自宅を訪問するなどして安否を確認します。

※1 地域にお住まいの協力者の方です。自治会、自主防災会、ボランティアグループなど地域ごとに選びます。

※2 概ね月1回程度としますが、対象者と推進員数等により、地域ごとに検討していきます。

み

や

ま

園

桐生みやま園ねもと寮は、主に知的障害の方々が入所施設です。開所して、すでに30年が経過した施設ですので、利用者さんの年齢は20歳～75歳と開きがあり、状況も様々です。ねもと寮は、その個性豊かな利用者さんに合わせた支援を行っています。

午前中は、なごみ班（高齢者）、めぐみ班（農耕）、あゆみ班（重度者）、はばたき班（軽作業）の4班体制で、午後は、年齢や体力、障害特性等に合わせた6班体制で支援を行っています。その中のひとつ、「生活班」は、比較的元気な高齢者の方と、1日作業をすることでストレスを感じてしまう方たちの班です。昼食後のひとときに創作活動、散歩、ドライブなどをのんびりで行い、楽しみながら心身の機能回復や老化防止を目標に活動しています。



高校生

ボランティアスクール

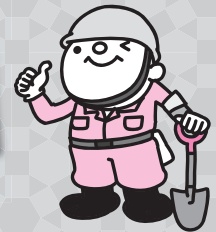
夏休みの期間を利用した高校生ボランティアスクールを開催し、高校生100名が修了しました。

3日間にわたる、施設でのボランティア体験を通じ、高齢者、障がい者、子供と接することにより、福祉への理解と関心を高めました。事前研修と事後研修を含め、5日間の全日程に参加し、修了証を受け取った高校生たちは、たくましく、晴ればれとした表情をしていました。

アンケートでは、体験を通して感じたこととして、「充実した時間を過ごせた」、「楽しかった」が多く、この体験を通して「今までと違う自分を発見できた」との声が多く寄せられていました。



東日本大震災 支援状況



職員派遣状況

「関東ブロック都道府県指定都市社協災害時の相互支援に関する協定」に基づく群馬県社会福祉協議会の依頼により、職員を派遣しています。

災害ボランティアセンター運営支援業務
1名 7月23日から28日
福島県南相馬市鹿島区

ボランティア派遣

桐生市災害支援ボランティアセンターが実施するボランティア派遣の登録・情報発信・物資の受入れなどの業務を担当しています。

- 泥かき 50回 1,694名参加（延べ人数）
宮城県岩沼市・南三陸町
- 炊き出し 17回 8,870食提供
茨城県大洗町・宮城県岩沼市・南三陸町



赤い羽根共同募金

平成23年度

共同募金

ご協力よろしく申し上げます



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、10月1日から12月31日を運動期間とする「地域福祉のための募金」です。地域住民のみんなで支え合い、住み慣れた町で安心して暮らせるよう地域の福祉活動を支援しています。集まった寄付金は、民間の福祉施設や福祉団体、社会福祉協議会が実施する事業など、民間の社会福祉に役立てられています。

お問い合わせ

- 桐生市支会事務局（社会福祉協議会内） TEL 46—4165
- 新里分会事務局（新里支所内） TEL 74—8880
- 黒保根分会事務局（黒保根支所内） TEL 96—2201



新里支所

◎19支部事業

■敬老事業

9月上旬、町内在住の75歳以上340名の高齢者の方へ敬老のお祝いの品として、餡を贈呈しました。

◎20支部事業

■高齢者交流会

9月26日(月) 桐生市新里福祉センターにおいて、町内在住の75歳以上の高齢者83名を招待し、高齢者交流会を開催しました。

内容は、桐生警察署交通課職員「交通のお話」、新里家族の施設長による「認知症予防について」の講話、余興として、3B体操、フラダンス、舞踊、カラオケ、民謡等をみていただき、交流を深めていただきました。

◎21支部事業

■ふれあいいきいきサロン助成事業

21支部では、65歳以上の高齢者の方が気軽に出かけられる場所で開催され、「高齢者が地域でいきいきと元気で暮

らせることを目的」としたサロンへ助成しており、現在は12ヶ所から申請を受け、実施中です。



黒保根支所

◎22支部事業

■福祉体験教室

中学生を対象とした事業で、日頃生活している地域の中で福祉事業を体験・学習することにより一層の理解と関心を深めるとともに助け合いや支え合う心を育てるもので、社会福祉法人泰和会特別養護老人ホームしみずの里にご協力いただき、8月1日(月)・2日(火)に実施しました。



■米寿者慶祝訪問

高齢者福祉活動の一環として「米寿者慶祝訪問」を実施

しています。この事業は、米寿者(88歳)宅を22支部の役員が表敬訪問し、慶祝状及び記念品を贈呈させていただきました。長寿を祝うもので、今年9月13日(火)に実施しました。

■戦没者追悼慰霊祭

この事業は、22区出身戦没者の御霊を祭り慰めるとともに、平和で安全な社会を祈るものです。今年度は10月26日(水)、黒保根忠霊塔を会場に、戦没者ご遺族の皆さま、ご来賓の皆さま多数のご臨席をいただき、執り行いました。

要約筆記とは？



補聴器や人工内耳を装用するなどして、主に音声言語でコミュニケーションをとる難聴者・中途失聴者のために、リアルタイムで文字通訳する筆記通訳のことです。

群馬県聴覚障害者コミュニケーションプラザ(通称:コミプラ)が実施している要約筆記養成講座を修了すると、群馬県登録要約筆記者として活動ができます。本会では桐生市から委託を受け、11人の登録要約筆記者に協力していただき、要約筆記者派遣事業を行っています。

養成講座についてはコミプラに、派遣事業については障害者生活支援係へお問い合わせください。

思いやりの心を育てます!
体験学習
ボランティア
『かるがもの会』
会員募集!

体験学習ボランティア「かるがもの会」は、学校からの依頼を受け、児童・生徒の皆さんを対象に車椅子操作やブラインドウォーク、高齢者疑似体験を指導しているボランティアグループです。体験学習を通じて思いやりの心を育てる活動です。

どなたでも入会できます。関心のある方、ご入会をお待ちしております。

わたしたちは、子どもの健やかな成長を後ろから見守っています。



お問い合わせ 地域福祉係



社協だより

このコーナーでは、みどり市社会福祉協議会からのお知らせを掲載しています。

みどり市

地域福祉講演会



みどり市では、『共に支え合う 地域の仕組みづくり』をテーマに地域福祉講演会を開催致します。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができ、誰もがいきいきと生活できるみどり市にするために、支え合い、学び合い、協働する仕組み作りを、一緒に学んでみませんか？興味がある方は、是非ご参加下さい。

- 講師** 上野谷 加代子 氏〔同志社大学社会学部教授〕
- 日時** 平成23年12月16日(金)
午後1時30分～3時30分 [開場は午後1時です]
- 会場** 笠懸野文化ホール (みどり市笠懸町阿左美1579-1)
- 参加費** 無 料 (申込みは不要です。直接会場までお越し下さい。)
- お問い合わせ先** みどり市社会福祉協議会 ☎76-4111

介護予防教室 開催のお知らせ

介護が必要な状態にならないために、日常生活のなかで介護予防を取り入れ、高齢者がいつまでも健康で活動的な生活が送れることを目的に開催します。

内 容 (1) 口腔ケア (2) いきいきクラブ体操 (3) 施設見学

日 時	開 催 場 所	住 所
11月2日(水) 9:00~12:00	広沢老人憩の家	広沢町6-1103-1
11月5日(土) 9:00~12:00	美原長寿センター	美原町5-47
11月7日(月) 9:00~12:00	ふれあいホーム	天神町3-14-16
11月16日(水) 9:00~12:00	境野長寿センター	境野町3-1295-1
11月21日(月) 9:00~12:00	川内長寿センター	川内町5-398-1
11月28日(月) 9:00~12:00	東長寿センター	東1-8-41



- 対象者** 市内在住で概ね60歳以上の方
- 定 員** 各会場20人程度 (先着順)
- 申込方法** 電話でお申し込みください。
- 参加費** 無料
- お問い合わせ** 在宅福祉サービス係



歯科訪問診療

桐生市歯科医師会では、自宅で寝たきりの人や心身に障害があり、通院のできない人を対象として、歯科訪問診療や受診相談などを行っています。

申込み 所定の申込用紙に記入して、歯科医師会館(堤町3 ☎45-1397)へ。所定用紙は歯科医師会館、長寿支援課(市役所1階)、健康づくり課(保健福祉会館1階)にあります。

第17回 **保健 福祉 医療 生涯学習**

ふれ愛フェスティバル

10月2日に桐生市総合福祉センターにおいて『つなげよう愛の輪を ともに生きよう愛の輪を』をスローガンに、ふれ愛フェスティバルが開催されました。

また、今年度は初めて生涯学習の団体の参加もありました。天候にも恵まれ、約1,500人の方々に来場していただき、各種団体等による工夫を凝らした発表が行われました。子どもから大人まで楽しめるイベントとなりました。